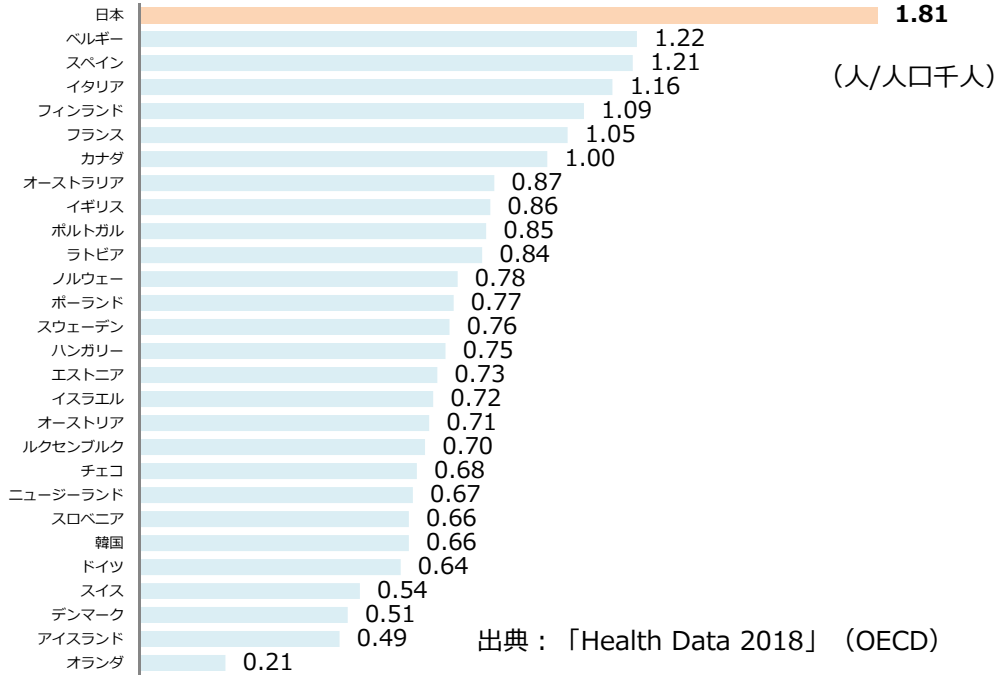
（参考）薬局・薬剤師数と調剤報酬（技術料）の増加

公定価格

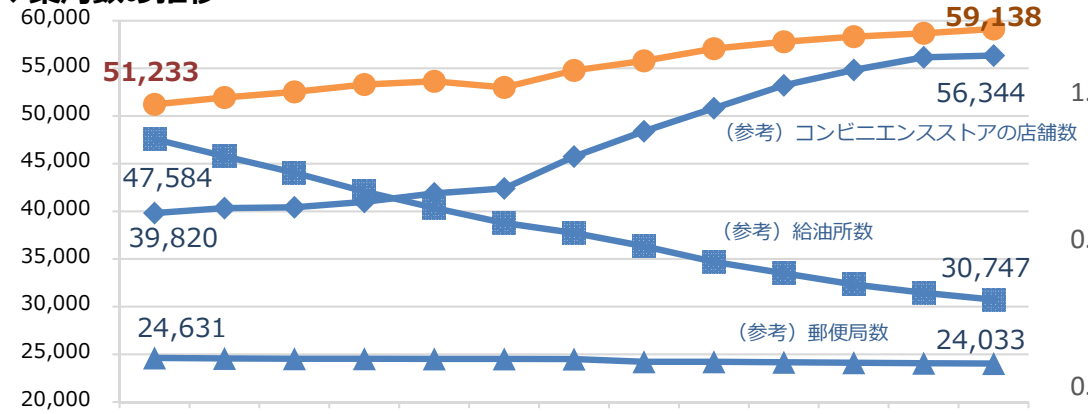
○　薬剤師数は近年増加しており、国際的に見てもOECD諸国の中で最も多い。また、薬局の開設許可には需給面からの規制がなく、薬局数も増加。コンビニエンスストアの店舗数や郵便局、ガソリンスタンド（給油所数）よりも多い。
○　通常の市場競争であれば、必要以上の供給増は収益の低下を招き調整が行われる。しかしながら、薬剤師数の増加により薬剤師一人当たりの処方せん枚数は減少している中で、調剤報酬の引き上げにより、薬剤師一人当たりの技術料が維持されている状況。

◆薬剤師数(対人口比)の国際比較（2016年）



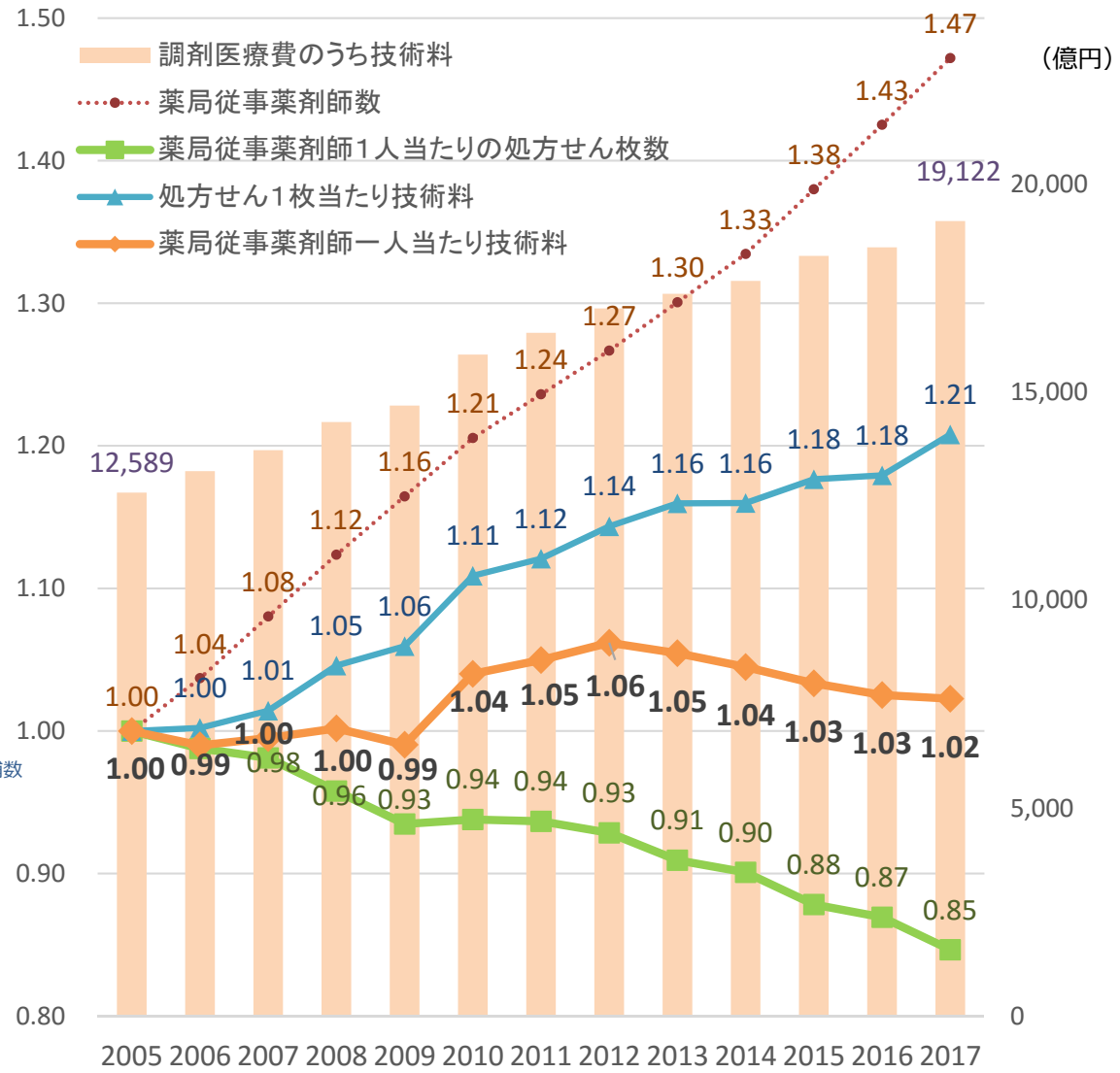
出典：「Health Data 2018」（OECD）

◆薬局数の推移



出典：厚生労働省「衛生行政報告例」、経済産業省「商業動態統計」、日本郵便「郵便局局数表」、資源エネルギー庁HP

◆薬局従事薬剤師一人当たりの技術料等の推移（2005年度＝1）



出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」、「調剤医療費の動向」、日本薬剤師会HP
(薬剤師数の奇数年度は推計値)